

「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録に向けた 観光セミナー

～ローカルガイドのあるべき姿とその重要性～

受講料
無料
定員15名

明日香村を中心とする飛鳥地域は2026年に「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録を目指しています。地域で活動する観光関連事業者、及び地域住民がポスト世界遺産登録を見据えて準備しておかなければいけない事を整理すると共に、インバウンド誘致の中で大きな役割を担う「ローカルガイド」の役割を説明します。

開催日時 令和7年11月4日(火)18時～20時

開催場所 明日香村商工会館2階

受講対象 明日香村内他の小規模事業者及び中小企業事業者

内容

- ・国の観光施策と観光を取り巻く状況
- ・インバウンド対応の為のローカルガイドのあり方について
- ・世界遺産登録に向けてやっておくべきこと
- ・明日香村ならではの観光戦略の構築について

その他 翌日（11月5日）の午前中に岡地区を中心としてフィールドワークを実施します。

講師 鈴木 守 氏

・内閣府地域活性化伝道師
教育旅行の受入組織構築、観光による地域活性化事業、マーケティング戦略立案等に強みを持つ。観光庁の各種補助事業施策についても精通し、全国各地の観光事業について幅広く支援を展開している。



申し込み欄

氏名		事業所名	
住所			
お電話		E-Mail	

お問い合わせ

明日香村商工会 〒634-0112 奈良県高市郡明日香村島庄5番地

☎ 0744-54-2068

📠 0744-54-4570

✉ asuka@kcn.jp